

先生に添削してもらおう!

# 読者参加型 論作文誌上添削ゼミナール

読者からのテーマに沿った投稿原稿を基に、鈴木先生が添削をして  
くれる当連載。あなたの論作文をぜひ診てもらおう!



添削・監修講師  
鈴木一男先生  
Kazuo Suzuki

東京都立教育研究所統括指導主事・部長、  
公立学校校長、東京都教職員研修センター  
教育経営課教授を歴任。法政大学理工学部・  
生命科学部兼任講師としても10年間勤務。

今月の学習の  
ポイント

## 教師に求められる資質・能力

我が国で古くから言われているように「教育は人なり」の言葉通り、「教師に求められる資質・能力」が我が国の将来に大きな影響を及ぼすことが考えられます。

「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について(答申)」(中央教育審議会 平成24年8月)に「現状と課題」として、次のように示しています。

- グローバル化や情報化、少子高齢化など社会の急激な変化に伴い、高度化・複雑化する諸課題への対応が必要になっており、学校教育において、求められる人材育成像の変化への対応が必要である。
- これに伴い、21世紀を生き抜くための力を育成するため、これからの学校は、基礎的・基本的な知識・技能の習得に加え、思考力・判断力・表現力等の育成や学習意欲の向上、多様な人間関係を結んでいく力の育成等を重視する必要がある。これらは、様々な言語活動や協働的な学習活動等を通じて効果的に育まれることに留意する必要がある。
- 今後は、このような新たな学びを支える教員の養成と、学び続ける教員像の確立が求められている。
- 一方、いじめ・暴力行為・不登校等への対応、特別支援教育の充実、ICTの活用など、諸課題への対応も

必要となっている。

- これらを踏まえ、教育委員会と大学との連携・協働により、教職生活全体を通じて学び続ける教員を継続的に支援するための一体的な改革を行う必要がある。

上記の答申から「これからの教員に求められる資質能力」として、次のような資質能力が重要であると考えられます。まず、教育的愛情に基づいた教職への使命感や責任感や探究心、自主的に学び続ける向上心等が必要であるといえます。

また、専門職としての高度な知識・技能が求められることから、グローバル化、情報化、特別支援教育その他の新たな課題に対応できる知識・技能を身に付けることが求められます。

更に、新たな学びを展開できる実践的指導力として、基礎的・基本的な知識・技能の習得に加えて思考力・判断力・表現力等を育成する上で必要となる、知識・技能を活用する学習活動や課題探究型の学習、協働的学びなどをデザインできる指導力が大切になります。加えて、教科指導、生徒指導、学級経営等を的確に実践できる力を備えることも必要となります。

論作文  
募集中!

### ●要項

- ・横書き400字詰め原稿用紙2枚
- ・封筒の表書きに「〇月号分」と明記
- ・別紙に住所/氏名(ふりがな)/年齢/性別/職業(大学生の場合は大学名も)/志望県・志望校種・教科/電話番号/E-mailアドレスを明記

### ●テーマ・締切

#### 9月号「生きる力」の育成

「生きる力」は、これからの変化の激しい社会を子どもたちが自立的に生きるために必要な力です。あなたは「生きる力」をどのようにして育みますか。子どもたちの現状を踏まえ、具体的に述べなさい。

締切: 6月16日(金)

### ●送付先

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-5 協同出版株式会社「教職課程」論作文係